



Rotary



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840

TAKASAKI SYMPHONY ROTARY CLUB

Symphony Weekly



ジョン・ドジャーム 2016-17年度R1会長

## No. 13

会 長 長 井 典 夫  
 幹 事 白 石 隆 夫  
 クラブ会報委員長 齋 藤 達 雄  
 第 3 週 2016年11月18日 (金)  
 例 会 毎週金曜日 12時30分  
 例 会 場 ホワイトイン高崎  
 事 務 所 高崎市本町144-1  
 光明第7ビル202号室  
 T E L 027-328-3371  
 F A X 027-328-3372  
 http://www.takasakisympathy-rc.org  
 E-mail:sym@po.wind.ne.jp  
 事務局員 浅見 洋子  
 本日のプログラム 会員卓話  
 クラブ研修リーダー 金子 秀隆君  
 ロータリーソング 手に手つないで

・ミニサッカー大会御礼 (群馬県児童養護施設連絡協議会より)

### 委員会報告

・御誕生日祝  
 柴崎 辰君 小野垣義男君 小林 彌君  
 西野 宏君 保坂 憲夫君 池田 貴明君  
 横田 雅則君 吉本 賢二君



・結婚記念日祝  
 駒井 和子君 君島 准逸君 林 章君



### 第 949 回例会報告

第1週11月4日 (金)  
 会長の日 長井典夫会長  
 懐かしいレコードの音色



御来訪者 0名

### 出席報告

会 員 数	42 名
出席計算人数	42 名
本日出席者	29 名
本日出席率	69.05%
先々週出席率	83.33%

### 幹事報告

- ・ガバナー月信 (テーブル毎)
- ・例会変更
- ・地区茶の湯研修会のご案内

### ニコニコBOX

白石 隆夫君 (今月もよろしく)  
 泉 省平君 ( " )  
 小林 彌君 (御誕生日祝)  
 西野 宏君 ( " )  
 横田 雅則君 ( " )  
 吉本 賢二君 ( " )  
 君島 准逸君 (結婚記念日祝)  
 林 章君 ( " )

### ロータリー財団BOX

小林 彌君 齋藤 達雄君 三浦 敦朗君  
 泉 省平君 長井 典夫君

### 米山奨学会BOX

横田 雅則君 小林 彌君 長井 典夫君  
 島崎 真澄君 井汲 憲治君 林 章君  
 豊泉 君代君



・奉仕プロジェクト委員会

12月4日『ロータリアンと子どもたちのX'mas』の案内を本日配布いたしました。みなさま御出席頂きますようお願い申し上げます。

・茶道部

11月18日例会後の第2回茶道部体験会の御案内を本日お配りいたしました。御家族の方の御参加も大歓迎です。

次回例会予告

第4週11月25日(金)

ゲスト卓話

米山奨学生 ゲェン, ティー ヴァン アン 様



ロータリー財団  
100年の歩み

クラブ研修リーダー  
金子秀隆

1914年アーチクラフ (クリーブランドRC創立会員・第4代会長) は国際RC連合会 (RIの前身) の理事に選出され、執行委員になりました。執行委員会の会合で連合会は財政破綻状態を知ります。これは全RCから一回限りの寄付を受けることで回避されました。

その後クラフは地区・ガバナー制度の確立に関わり、100年前の1916-17年度の連合会長となります。彼は1917年アトランタ国際大会においてロータリー基金を提唱します。カンザスシティーRCが彼に退任記念品を贈る代わりに26\$50¢を寄付しました。

当初、基金には連合会財務の予備という思惑もあったようです。その後あまり注目されずクラフの個人プログラムのような状態でした。その後、財団化の動きがあり定款を整備して1928年ロータリー財団となります。事務局はRIに置かれずクラフの会社でした。

財団は遺贈キャンペーンを張り、RI剰余金の寄付を受け運営されます。ポールハリスの寄付により1930年に国際身体障害児協会へ補助金を出します。高校生に国際平和に関する小論文へ賞金を贈りました。1938-39年度財務悪化で財団消滅の危機もありました。

2つの世界大戦を経て国際奉仕をクラブレベルでなく財団に見出し「高等教育のためのロータリー財団奨学金制度の拡充」「未開催国への『国際理解研究会』の拡大」「各国の国民のあいだに国際理解と

友好関係を進めることを目的とした、確実に効果的なプロジェクトの育成」「戦争や災害により、破壊や損害を被ったロータリアンとその家族のための救済方法の準備」を当面の財団の目的としました。明確な目的ができたことで活動が本格化します。

1947年にポールハリスが逝去すると、彼の死を悼んで財団に寄付が集まり、130万\$を超えました。これを18名の国際留学奨学金の一部としました。ロータリー平和フェロースhipプログラムの先駆けと言えるかも知れません。1945年に米国で財団への税制控除が認められ追い風となりました。1957年ポールハリスフェローの認証が始まります。

1964年に年間寄付100万\$を超え、翌年研究グループ交換(GSE)・技術研修プログラム・特別補助金(後のマッチンググラント)という3つのプロジェクトが開始されます。

1977-78年より5年間のRIプロジェクトとして3Hプログラムが発表されました。これは保健(1ポリオの予防2基本医療と保健教育3治療とリハビリ) 飢餓追放(1水資源・教育と実践2農業・教育と実践) 人間尊重(1識字2職業研修3緊急援助)が内容です。

5年後には財団プログラムとして引き継がれ、この中からポリオプログラムがポリオプラスとなりポリオプラスパートナーと発展して行きます。ゲイツ財団をパートナーとしてポリオフィアの国を増やしています。ポリオプラスは年次寄付と別の特別寄付となります。

1981年「世界理解と平和のための基金」が設立されます。1994年に「ロータリー財団の恒久基金」と名称変更がされました。2025年までに10億\$を集める目標を定めているそうです。これに1000\$寄付するか遺贈を宣言するとベネファクターの認証が受けられます。

2005年ロータリー100年の年に、「未来の夢計画」が胎動します。平和と紛争予防 / 紛争解決・疾病予防と治療・水と衛生設備・母子の健康・基本的教育と識字率向上・経済と地域社会の発展の6つの重点分野を対象としたグローバル補助金と地区補助金ことができました。

